

60年のヒト+ヒカリ 一市制施行60周年のあゆみ一

た く え つ 多 久 越 の 60 年。

60年の歴史を持つ多久市。
激動の時代を歩んで来た多久市の軌跡を、今振り返る。



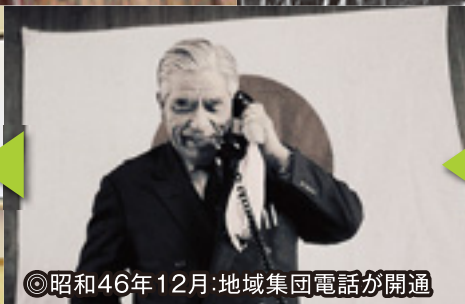
◎平成25年9月:多久市メガソーラー発電所開始式



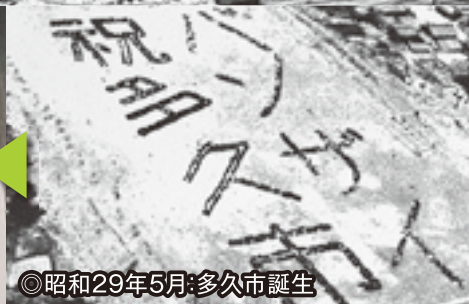
◎昭和47年以前の三菱古賀山鉱山の積み込み場



◎平成26年2月:多久市光ブロードバンド開局式



◎昭和46年12月:地域集団電話が開通



◎昭和29年5月:多久市誕生

- 昭和29年(1954年)**
 - ◎5月/1町4村(北多久町、東多久村、南多久村、多久村、西多久村)の合併により多久市となる◎6月/初代多久市長に吉木善久氏就任
 - ◎7月/市に監査委員をうけおく/市農業委員の選挙を実施◎10月/北部小学校南山分校を開校
- 昭和30年(1955年)**
 - ◎3月/市制施行後初の市議会議員選挙(32人選出、投票率89.9%)
 - ◎4月/納所小学校開校/公選による教育委員生まれる◎10月/自主財政再建計画を策定し、財政再建を推進
- 昭和31年(1956年)**
 - ◎4月/財政再建適用団体(赤字再建団体)となる/北部小学校南山分校が北部第二小学校として独立◎5月/第2代市長に石志友二氏就任◎10月/教育委員が新教育制度により市長の任命による選出となる
- 昭和32年(1957年)**
 - ◎4月/第1回市民体育大会の開催◎5月/多久市第1号の多町老人クラブ発足◎6月/多久聖廟の「聖龕(せいがん)」が国の重要文化財に指定◎多聖廟は大正10年3月に国の史跡指定、昭和8年1月には国の特別保護建造物指定、昭和25年8月に国の重要文化財指定を受けている)
- 昭和33年(1958年)**
 - ◎1月/多町若宮八幡宮が県の重要文化財に指定される◎4月/多原炭鉱閉山/北部第一小学校が緑が丘小学校に校名変更◎10月/多聖廟修理復元工事◎多聖廟200年祭/第1回多町老人大会開催
- 昭和34年(1959年)**
 - ◎1月/有線放送電話事業を開始する◎4月/皇太子殿下御成婚記念及び市制施行5周年記念式典を盛大に挙行/支所の事務を縮小し出張所とする◎12月/新市町村建設促進法に基づき新多久市建設計画を策定
- 昭和35年(1960年)**
 - ◎4月/多久市報第1号発行◎5月/第3代市長に東郷嘉八氏就任
 - ◎7月/大干ばつのため自衛隊に出勤要請◎10月/東多久駅裏に多職業訓練所が開所
- 昭和36年(1961年)**
 - ◎1月/多久消防団常備部が発足(部員46人)◎2月/小城高等学校多久分校校舎が完成◎9月/第4代市長に藤井儀作氏就任
- 昭和37年(1962年)**
 - ◎3月/多久中央名店街落成◎7月/東多久小城炭鉱、別府炭鉱閉山◎10月/昭和バス岸川線開通◎11月/県宮岸川防災ダム完成
- 昭和38年(1963年)**
 - ◎2月/明治炭業立山炭鉱閉山◎4月/県立多久工業高等学校開校/市立養護老人ホーム「恵光園」開園◎5月/吉原炭鉱閉山◎6月/井手炭鉱閉山◎7月/番所炭鉱閉山

昭和39年(1964年)

●4月/中多久駅開業●5月/市制施行10周年記念式典/「多久の歴史」発行●11月/東部簡易水道給水開始

昭和40年(1965年)

●3月/赤字再建団体の指定の解除●4月/多久市農協発足(6農協合併)●6月/交通安全、暴力追放都市宣言

昭和41年(1966年)

●1月/消防署庁舎完成●2月/小城高等学校多久分校開校●4月/西浜中学校開校(中部・西部中統合)/私立佐賀女子高等学校多久校舎第一回生入学

昭和42年(1967年)

●1月/多久炭鉱、柚木原炭鉱閉山●2月/多久電報電話局営業開始●5月/上水道給水開始●7月/集中豪雨により被害多発

昭和43年(1968年)

●1月/三菱古賀山炭鉱閉山●3月/明治百年記念造林

吾れ十有五にして学に志す

昭和44年(1969年)

●3月/多久バイパス全線舗装完成●11月/皇太子殿下サカエ電子を御視察

昭和45年(1970年)

●3月/中央公園の一部遊戯施設が完成●5月/番所に焼却場完成●10月/第一回多久まつり開催/天山と八幡岳が県立自然公園に指定

昭和46年(1971年)

●4月/南浜簡易水道給水開始●6月/ナボレオン石が県の天然記念物に指定●10月/「多久音頭」の歌と踊りの発表会/東多久駅民間委託駅となる●12月/有線放送電話事業が廃止され地域集団電話が開通

昭和47年(1972年)

●1月/畜産センター完成●7月/集中豪雨により被害続出●9月/多久市長長期総合計画調査報告発表●11月/最後の炭鉱であった新明治佐賀炭鉱が閉山

昭和48年(1973年)

●6月/東部公園オープン●7月/多久市体育センター完成●7月/中央公園プール完成●8月/唐津線からSLが姿を消す●9月/市役所新庁舎落成●12月/天山斎場完成

昭和49年(1974年)

●2月/川打家が国の重要文化財に指定される●4月/市の花「うめ」市の木「かえぞ」が決まる●5月/市制施行20周年記念式典/市旗制定●8月/九州横断自動車道多久インターチェンジ発表



3



2



1

1 昭和34年4月: 皇太子殿下御成婚記念及び市制施行5年記念式典 / 2 昭和48年8月: JR唐津線からSLが姿を消す / 3 昭和51年10月: 多久市陸上競技場で国体の競技が開催

昭和50年(1975年)

●3月/旧三菱鉱アバート(4階建)分譲/中央公園オープン●7月/全九州高校サッカー大会開催(多久工)

昭和51年(1976年)

●1月/ごみ処理場完成●4月/陸上競技場完成●7月/船山八久保簡易水道給水開始●8月/第一回市民水泳大会●9月/皇太子殿下と同妃殿下が第31回国体夏季大会ご臨席のため多久を御通過●10月/第31回国体大会の少年サッカー競技が多久市陸上競技場で開催●11月/皇太子殿下、同妃殿下行啓

昭和52年(1977年)

●5月/市民憲章制定●8月/緑が丘小学校にナイター施設完成●9月/第5代市長に吉次正美氏就任●10月/孔子の第77代子孫・孔徳成氏(多久聖廟を訪問)●11月/藤井儀作氏に初の名誉市民称号贈呈/西部簡易水道給水開始

昭和53年(1978年)

●3月/市営砂原団地完成●4月/茶園原遺跡から多量の石器出土/多久市商工会館完成/南浜簡易水道を上水道に統合●6月/みどりが丘公園オープン

昭和54年(1979年)

●5月/老人福祉センター「むつみ荘」完成●8月/西部小学校校舎改築/多久市野球場完成●10月/都市計画用途地域決定/第一回多久市美術協会展開催

昭和55年(1980年)

●2月/多久聖廟祭行事が県の重要無形民俗文化財に指定●3月/納所小学校校舎改築/郷土資料館完成●7月/中央公民館完成

昭和56年(1981年)

●2月/多久市消防団が日本消防協会から「最高栄誉賞」といを受賞●3月/佐賀女子高校多久校舎開校●4月/市立病院病棟完成●5月/佐賀県食肉センター完成(南多久町)●7月/歴史民俗資料館完成●11月/横山簡易水道給水開始

昭和57年(1982年)

●3月/多久市総合計画を策定●5月/多久市農協・納所農協合併●11月/多久市消防本部に屈折はし、付き消防ポンプ自動車配置

昭和58年(1983年)

●4月/中央中学校開校(北部・南部中統合)/納所簡易水道給水開始●6月/聖廟展示館完成●8月/国鉄唐津線電化促進期成会が発足●10月/宗之光駐日中華人民共和国特命全權大使が多久聖廟視察●11月/多久市消防本部に化学消防車配備